

ヘルメットをかぶって!!

— 21期 5号の交通問題の記事を読んで —



11月20日号の“広大フォーラム”の交通問題の記事を読んで思ったことを書きます。

私は、工学部生で西条キャンパスに通っています。西条キャンパスは広くて、その中の移動は結構大変です。それで、というのもあるのだろうけど、キャンパス内の道路をスクーターまたはオートバイで走っている学生をよく見かけます。そして、見逃してならないのは、その大部分の学生がヘルメットをかぶっていないという事実です。「ちょっとそこまで……」と思っているのですが、私は、とても気になります。いくら、そんなにスピードを出してないといっても打ちどころによっては、致命傷にもなりかねません。オートバイが大好きで、自分もかつて、オートバイに乗っていたから特にそう思います。難しい入学試験を突破し、良識あるはずの広島大学の学生が、です。情けないと思います。

彼らは一体、どう思って、ノーヘルで走っているのでしょうか。ヘルメットをかぶるのが面倒なのでしょうか。そんな人に、バイクに乗る資格はないと思います。ライダーの風上にもおけません。それでは、カッコイイとも思っているのでしょうか。自分はこんなオートバイに乗っているんだ……って自慢したいのでしょうか(大抵、そういう学生に限って、私に言わせると、たいしたオートバイに乗っているわけではないのに……)。それなら、キャンパス内は、ヘルメットをかぶらなくてよい、とも思っているのでしょうか。たど

え一般公道でなくても、他の交通のあるところ、例えば、スーパーの駐車場や公園なども一般公道と見なされて道路交通法が適用されるのです。高校生の時、隣のクラスの生徒が夜、無人のスーパーの駐車場で無免許でオートバイに乗って捕まりました。それでも、ノーヘルで、すなわち道路交通法の適用されないところで走りたかったら、完全な私有地で所有者の許可があり、かつ高い壁で外界と境をしてなければならぬのです。

彼らが一人で転んで、怪我をしようとして、死のうと、それは、彼らの勝手です。好きにすればいいのです。しかしです。私が危惧しているのは、そうして勝手に転んだ彼らが、私の自動車の方に突っ込んでくることなのです。ヘルメットをかぶってさえいれば、大した怪我をしなくてすんだことが、ヘルメットをかぶってなかったために大事にいたるということもあるのです。私の方に過失がなくても、相手が大きな怪我をすれば、決していい気はしません。もし死亡などとなるとなればおさらです。こちらも停まっていなにかぎり100%過失がないとは認めてもらえません。大迷惑です。

すなわち、キャンパス内をノーヘルで走るメリットは存在しないのです。すぐにでもやめてもらいたいです。少なくとも、私の周りを走らないでほしいのです。

オートバイをこよなく愛する工学部生